

ほけんだよりが

H29.2 大府市立神田小学校

こんげつ ほけんもくひょう
今月の保健目標

しせい ただ
「姿勢を正しくしよう」

せんげつ おおゆき ふり、おも 思わずちぢこまってしまうような寒い日が続いています。寒いとついつい背中がまるくなってしまうのですが、背筋をピンと伸ばして歩きましょう。寒い日も笑顔で、姿勢良く過ごしたいものです。



インフルエンザにかかった人
全校 56人 (2/1現在)

インフルエンザが流行しています。神田小学校では、5年1組と4年2組が学級閉鎖をしました。大府市内の小中学校でも学級閉鎖をしている学校がたくさんあります。1月おわりから2月にかけては一年の中でも一番寒くなり、かぜ・インフルエンザが最も流行しやすい時季と言われています。

しっかりとご飯を食べ、夜は早く寝るように心掛け、インフルエンザにかからないように注意しましょう。そして、「いつもと違うな。」と感じたら無理をしないでゆっくり休みましょう。

今日の自分は元気かな？ 自分で自分の健康観察をしてみよう

- 元気はある
- よく眠れた
- 熱はない



- 朝食がおいしく食べられた
- 体の調子の悪いところはない
- 悩みごとはない



心配なことがあるときは、家族や保健室に相談してね



せき エチケット



せき・くしゃみがでるときは、人のいないほうを向いて鼻と口をおおう



鼻をかんだティッシュはすぐにゴミ箱へ捨てる



マスクには、保温・保湿効果があり、のどを守ってくれます

せきがでているときはマスクをしましょう

* あなたの心は元気ですか *

こころ げんき
ふあん・なやみ、だれかに話してみよう



困っていること、心配なことがある人は
いつでも保健室へ来てください。



おうちのかたへ

保護者の方へ

感染症による出席停止について

かぜ・インフルエンザ、ノロウイルス等による感染性胃腸炎など、感染症がとくに猛威を振るう時季となりました。引き続き、予防に努めていただければ幸いです。



集団生活の場である学校では、主に感染拡大を防ぐ目的で「学校感染症」が指定されており、医師による診断が確定した段階で基準をもとに学校長が出席を停止できます（欠席扱いにはなりません）。例えば、インフルエンザと感染性胃腸炎は以下のような基準があります。

インフルエンザ…発症後5日、かつ解熱後2日が経過するまで

感染性胃腸炎…医師が感染の恐れがないと認めるまで

重症化を防ぐうえでも、「早期受診」と「医師の指示に従うこと」がポイントです。朝の健康観察でお子さんの不調が見られた場合は無理に登校させず、学校にご連絡のうえ、受診・休養を優先していただければと思います。

◎感染症治療証明書について

インフルエンザや感染性胃腸炎に感染した場合は、担任から感染症治療証明書をお渡しします。病院で記入してもらい、登校時に提出してください。感染症治療証明書がないと教室に入室できません。感染症治療証明書は神田小学校のホームページからダウンロードすることもできます。



◎スクールカウンセラーの相談日について

2月の相談日は、3日・10日・21日・24日です。なお、3日・10日・24日はすでに予約済みでキャンセル待ちの状態です。21日（火）13:00～16:00に希望される方は、神田小学校（46-5154）養護教諭（長谷川）までご連絡ください。